

# 基本目標Ⅰ 世羅ブランドの確立を図り仕事場の場を創出する

## 《基本的方向》

世羅ならではの農産物などに関する優れた品質を約束する「あかし」である世羅ブランドを確立することにより、基幹産業である農業の振興を図るための生産品目の拡充や高付加価値化を促進し、販路の拡大を図るとともに、所得の向上をめざします。

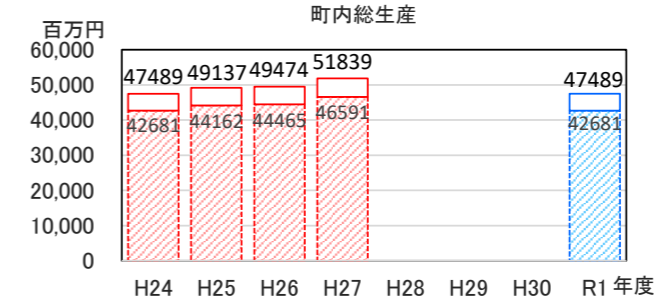


また、町内産業を活性化するとともに、就業者数の増加を図るため、中国やまなみ街道を活かした企業誘致を促進することにより、就労の場の確保を図ります。観光資源づくりに関しても、多様化する観光客の志向・価値観に対応した新たな観光需要の創出に取り組みます。



## 《数値目標》

指標名	基準値 (H24)	実績値 (H27)	目標値 (R1)
町内総生産額	47,489百万円	46,591百万円 (51,839百万円)	47,489百万円



※平成28年度分が毎月勤労統計調査問題の影響で、まだ公表されていないため前年度公表分を記載。  
※平成24年度の町内総生産は、総合戦略策定時(平成27年度)には47,489百万円であったが、毎年、遡って改訂されており、平成30年7月時点では42,681百万円である。平成27年度の46,591百万円を約1.113倍(=47,489/42,681)すると51,839百万円となる。

## 基本施策

### 基本施策1 創業・事業承継支援、地元事業者支援による地域産業の競争力強化

- ◆創業の促進【H30評価：◎】
- ◆地元事業者の支援【H30評価：○】
- ◆事業承継の支援【H30評価：◎】
- ◆若者及び女性の就職支援【H30評価：◎】

### 基本施策2 企業誘致の促進

- ◆中国やまなみ街道を活かした企業誘致【H30評価：△】
- ◆情報通信基盤の整備によるICT企業等の誘致【H30評価：▲】

### 基本施策3 世羅ブランドの確立と観光振興

- ◆世羅ブランドの認証制度の創設【H30評価：△】
- ◆観光振興計画(仮称)の策定・計画実施と各種調査の実施【H30評価：◎】
- ◆「道の駅 世羅」、「せら夢公園」等の機能の拡充【H30評価：◎】

### 基本施策4 観光情報発信などを一元的に行う仕組みの構築

- ◆観光情報発信などを一元的に行う仕組みの構築【H30評価：◎】
- ◆無線LAN整備観光施設の拡大【H30評価：◎】

### 基本施策5 良好な生産環境の保全と多様な資源の活用促進

- ◆農業生産基盤の再整備【H30評価：◎】
- ◆森づくり、里山整備の推進【H30評価：◎】
- ◆有害鳥獣被害の抑制【H30評価：◎】
- ◆農産物の生産品目の拡充【H30評価：○】

### 基本施策6 農業の担い手育成と後継者の確保

- ◆新規就農者と後継者の確保【H30評価：○】
- ◆農業の担い手の育成【H30評価：○】

### 基本施策7 農業の6次産業化の推進

- ◆6次産業化戦略(仮称)の策定【H30評価：◎】
- ◆6次産業の推進と特産品の開発【H30評価：◎】

## 平成30年度の成果

- ◆世羅創業入門セミナー受講者：10人
- ◆まる経・預託融資利子補給件数：544件
- ◆小規模企業支援事業助成金：23件
- ◆合同企業説明会参加申込み企業：27事業所

- ◆未利用資産活用支援事業の活用事業者数：1件
- ◆インターネットの100Mbps契約数：80件

- ◆認証農産物を広島市内の福屋でイベント出展
- ・認証品目の売上げ高：120万円
- ◆観光振興計画推進事業活用件数：4件
- ◆道の駅世羅とせら夢公園の来場者数：116万人

- ◆セラナンデス アクセス数：424,003アクセス
- ・Facebook「いいね」数：10,029件
- ・Instagram「フォロワー数」：4,418件
- ・道の駅世羅イベント回数：90回

- ◆暗渠排水事業に着手(15ha)
- ◆森林保全活動の参加者数：909人
- ◆捕獲頭数(イノシシ・兎)：770頭
- ◆園芸作物生産拡大支援事業活用件数：7件

- ◆世羅産業創造大学卒業生数：2人
- ・新規就農者数：9人
- ・世羅高校卒業生の町内就農者数：1人
- ◆ソリューションパワー創造実践支援事業活用件数：8件

- ◆6次産業化支援件数：1件
- ・世羅高原6次産業ネットワーク会員数：71会員
- ・6次産業売上額：2,300百万円(H29実績)

## 評価指標

重要業績評価指標 (KPI)	基準値(H26)	実績値(H30)	目標値(R1)
創業支援者(創業者)数(延べ数)	—	55件(31件)	66件(42件)
企業立地奨励金交付対象企業数(延べ数)	—	11件	4件
事業承継支援者数(延べ数)	—	16件	15件

重要業績評価指標 (KPI)	基準値(H26)	実績値(H30)	目標値(R1)
企業誘致(ICT企業含む)件数(延べ数)	—	5件	10件

重要業績評価指標 (KPI)	基準値(H26)	実績値(H30)	目標値(R1)
世羅ブランド認証付与件数(延べ数)	—	21件	50件
観光消費額	1,974百万円	2,431百万円	2,300百万円
「道の駅 世羅」の利用者数	—	86万人	62万人

重要業績評価指標 (KPI)	基準値(H26)	実績値(H30)	目標値(R1)
入込観光客数	1,295千人	1,788千人	1,690千人

重要業績評価指標 (KPI)	基準値(H26)	実績値(H30)	目標値(R1)
ほ場の再整備面積(延べ数)	—	—	200ha

重要業績評価指標 (KPI)	基準値(H26)	実績値(H30)	目標値(R1)
新規就農者数(延べ数)	—	28人	50人
世羅産業創造大学卒業生数(延べ数)	—	11人	25人
認定農業者(認定新規就農者含む)(累計)	150人	142人	200人

重要業績評価指標 (KPI)	基準値(H26)	実績値(H30)	目標値(R1)
6次産業化(認定)支援件数(延べ数)	—	7件	2件

住民ワーキング会議での評価

総合戦略推進会議での評価

評価できる	評価できる
評価できない	評価できない
評価できない	評価できない
評価できる	評価できる
評価できる	評価できる
評価できる	評価できる
評価できる	評価できる

## 基本目標Ⅱ 世羅町の魅力と立地を活かし新たな人を呼び込む

### 《基本的方向》

移住促進を図るため、移住の総合的な窓口の設置により、住まい・仕事など移住者のニーズに応じた支援策を提供することが必要であり、空き家バンク制度の



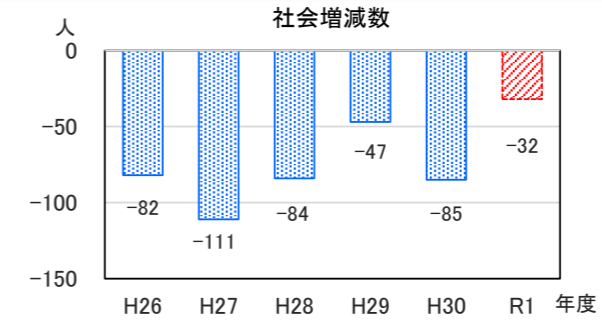
拡充や住宅の取得に向けた支援策を強化し、住まいの確保を図ります。



また、世羅高等学校における教育環境の支援と地元を担う人材の育成を推進し、将来の世羅町を担う人材の確保に努めます。

### 《数値目標》

指標名	基準値 (H26)	実績値 (H30)	目標値 (R1)
社会増減数	▲82人	▲85人	▲32人



※H26年の実績値は、H25.1.1～H25.12.31を掲載。H30年も同様。

### 基本施策

### 平成30年度の成果

### 評価指標

住民ワーキング会議

総合戦略推進会議

#### 基本施策1 移住に関する総合的な受け入れ体制の整備

- ◆移住に関する総合窓口の設置【H30評価：◎】
- ◆空き家バンク制度の拡充【H30評価：◎】
- ◆移住希望者への情報発信の拡充【H30評価：◎】
- ◆お試し居住による世羅町を事前体験する機会の創出【H30評価：○】
- ◆Uターン者のネットワークづくり【H30評価：○】

- ◆移住フェアでの相談者数：21組（内世羅町への移住1組）
- ◆移住セミナー来場者数：18人
- ◆空き家バンクを活用した転入者数：29人（10世帯）
- ◆移住サイトの閲覧者数（月平均）：2,343人
- ◆ひろおく便り平均視聴率：11.4%
- ◆お試し住宅利用者：8人（5世帯）

重要業績評価指標 (KPI)	基準値(H26)	実績値(H30)	目標値(R1)
空き家新規物件登録数	15件	26件	20件
空き家バンク成立件数	10件	10件	15件
移住相談件数	117件	183件	150件

評価できない

評価できる

#### 基本施策2 快適な住環境の整備

- ◆住宅環境の整備支援【H30評価：○】
- ◆公営住宅の計画的な修繕事業の推進【H30評価：○】
- ◆行政サービスのICT化【H30評価：◎】
- ◆安全な生活用水の安定供給【H30評価：◎】
- ◆生活排水の適正処理【H30評価：○】

- ◆移住者住宅支援事業（新築住宅取得支援）：4件
- ◆リフォーム支援件数：51件
- ◆公営住宅入居率：86%（入居者数：499人）
- ◆住民票や証明書のコンビニ交付件数：156件
- ◆給水普及率：75.9%
- ◆飲用水施設整備補助件数：16件
- ◆下水（汚水）処理普及率：9.3%
- ◆浄化槽設置補助件数：56件、維持管理補助：2,168件

重要業績評価指標 (KPI)	基準値(H26)	実績値(H30)	目標値(R1)
新築住宅戸数（延べ数）	—	259戸	170戸

評価できない

評価できる

#### 基本施策3 若者の人材育成と地元定着の推進

- ◆世羅高等学校における教育環境の支援と地元を担う人材の育成の推進【H30評価：○】
- ◆介護福祉人材の確保・育成【H30評価：△】

- ◆世羅高校入学者数：120人
- ◆各種検定合格件数：525件
- ◆福祉のお仕事見学ツアー参加者：8人
- ◆介護職員初任者研修参加者数：13人

重要業績評価指標 (KPI)	基準値(H26)	実績値(H30)	目標値(R1)
世羅高等学校入学者数	121人	120人	160人

評価できる

評価できる



# 基本目標Ⅲ 結婚・妊娠・出産から子育てまで充実した生活環境を提供する

## 《基本的方向》

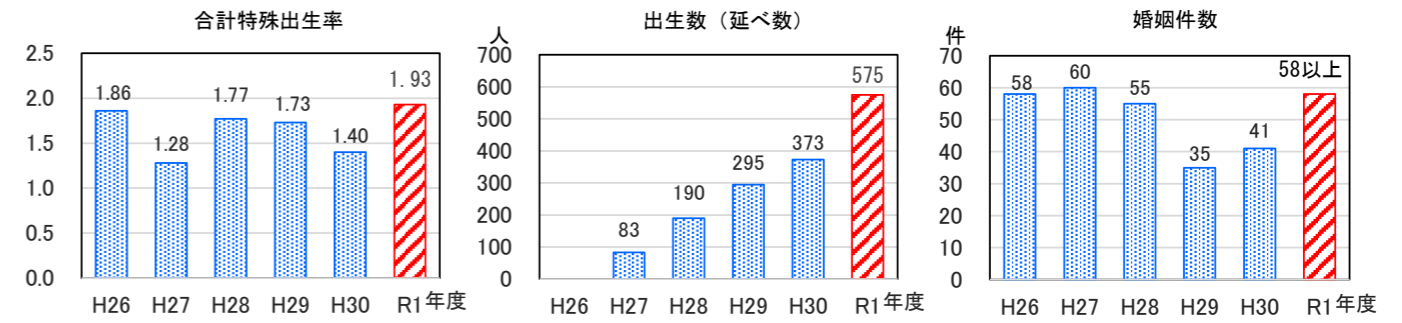
結婚・妊娠・出産から子育てまで切れ目のない総合的支援体制により、安心して産み育てられる環境整備が必要です。



保育料の助成や医療費の助成対象を拡大し、子育てに要する経済的負担軽減を行い、働きながら子育てができる環境を整備することにより、子育てがしやすいまちづくりを推進します。

## 《数値目標》

指標名	基準値 (H26)	実績値 (H30)	目標値 (R1)
合計特殊出生率	1.86	1.40	1.93
出生数 (延べ数)	—	373人	575人
婚姻件数	58件	41件	58件以上



基本施策	平成30年度の成果	評価指標	住民ワークショップ会議での評価	総合戦略推進会議での評価
------	-----------	------	-----------------	--------------

### 基本施策1 結婚・妊娠・出産から子育てまで切れ目のない総合的な支援の提供

- ◆子育て世代包括支援センターの整備 【H30評価：○】
- ◆結婚支援の推進 【H30評価：○】

- ◆地域の母子保健推進員や保育所等と連携し、子育て家庭の把握や情報連携がスムーズにできている。また、備後圏域市町との連携や先進地視察を行い状況を把握した。
  - ・不妊治療申請件数：14件
- ◆補助金交付：1団体  
イベント参加者：6月（16人）

重要業績評価指標 (KPI)	基準値(H26)	実績値(H30)	目標値(R1)
子育て世代包括支援センターの利用人数	—	—	6,700人
出会いの場への参加者数	—	16人	30人

評価できる	評価できる
-------	-------

### 基本施策2 住民同士が支え合う子育ての環境づくり

- ◆子育て中の親同士の仲間づくりや自主的活動の支援 【H30評価：◎】
- ◆地域で子育てを支える活動の拡充 【H30評価：○】

- ◆子育て情報キッズメルマガ登録会員数：30人増加
- ◆ファミリーサポートの提供会員が減少したが、多様なニーズに沿った支援を提供することが出来た。
  - ・子育ての当事者や支援者が中心となった講座の開催
  - ・子育て講座2回開催
  - ・リトミック教室9回開催

重要業績評価指標 (KPI)	基準値(H26)	実績値(H30)	目標値(R1)
ファミリー・サポート・センター提供会員数 (累計)	100人	76人	125人
子育て情報キッズメルマガ登録会員数 (累計)	219人	311人	270人
子育てサークル・サロンの開設数	—	1	5

評価できる	評価できる
-------	-------

### 基本施策3 子育ての多様なニーズに対応し働きながら育てられる環境の整備

- ◆多様な保育サービスの拡充 【H30評価：○】
- ◆幼児教育・保育施設の適正配置と運営支援 【H30評価：◎】
- ◆乳幼児・就学児童・生徒の子育て支援 【H30評価：◎】
- ◆就学児童の居場所確保等の拡充 【H30評価：◎】

- ◆病児保育（体調不良児対応型）利用者数：445人
- ◆子育て家庭の経済的負担の軽減
- ◆放課後児童クラブ児童受入れ拡大：小学5年生まで、土曜日や長期休暇等の1日開設時の受入を8時から実施した。
  - ・放課後子供教室は地域主体の取り組みに向けた調整ができた。

重要業績評価指標 (KPI)	基準値(H26)	実績値(H30)	目標値(R1)
未満児保育定員数	128人	162人	170人
病後児保育利用者数 (延べ数)	—	0人	200人
放課後児童クラブ登録者数	108人	222人	190人
総児童数に対する放課後子供教室参加児童の割合	33%	17.0%	40%

評価できる	評価できる
-------	-------

### 基本施策4 生きる力（自立、挑戦、創造）を育む教育の推進

- ◆確かな学力をつける教育の推進 【H30評価：◎】
- ◆豊かな心を育てる教育の推進 【H30評価：◎】
- ◆たくましく健やかな体を育てる教育の推進 【H30評価：◎】
- ◆郷土への誇りと国際感覚をもった人材を育てる教育の推進 【H30評価：◎】

- ◆ICT環境整備：Wi-Fi環境の整備
- ◆町内宿泊施設を使用した「山・海・島体験活動」の実施
  - ・図書館運営のありかたについて検討するとともに、改善点についての対応を行うことができた。
- ◆専門トレーナーの派遣：18時間
- ◆町内教員に町内文化財フィールドワークの実施：1回

重要業績評価指標 (KPI)	基準値(H26)	実績値(H30)	目標値(R1)
世羅町が好きと感じる小・中学生の割合	94%	92.5%	94%以上
夢や目標があると感じる小・中学生の割合	91%	89.9%	91%以上

評価できる	評価できる
-------	-------

☆非常に効果的、 ◎相当効果あり、 ○効果あり、 △やや効果あり、 ▲効果なし

# 基本目標Ⅳ 誰もが安心していきいきと暮らせるまちの生活基盤を整備する

## 《基本的方向》

住民の活動拠点である自治センターを整備することにより、さまざまな人が交流し、支え合う場となるよう取り組みます。

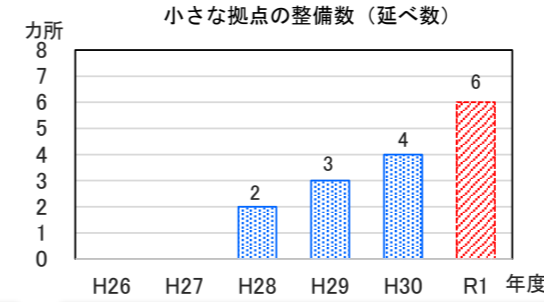


また、住み慣れた地域でいつまでも安心して生活ができるよう、医療提供体制及び交通ネットワークの利便性向上そして地域防災力の強化を図ります。  
「自分の健康は自分自身でつくる」精神のもと、健康診査受診機会及び介護予防事業内容を充実し、健康寿命の延伸を図ることによる地域の活性化を推進します。



## 《数値目標》

指標名	基準値 (H26)	実績値 (H30)	目標値 (R1)
小さな拠点の整備数 (延べ数)	—	4カ所	6カ所
健康寿命	男性77.36歳 (H22) 女性82.93歳 (H22)	男性78.14歳 (H25) 女性84.24歳 (H25)	平均寿命の上昇分を上回る健康寿命の上昇



### 基本施策

### 平成30年度の成果

### 評価指標

住民ワーキング会議

総合戦略推進会議

#### 基本施策1 自治センターを活用した住民の交流と支え合いの機能の拡充

- ◆自治センターを中心とした地域づくり 【H30評価：◎】
- ◆「小さな拠点」の整備 【H30評価：△】
- ◆地域おこし協力隊の活用 【H30評価：△】
- ◆生涯学習の推進 【H30評価：◎】

- ◆移住体験ツアー等移住体験ツアー：参加者13名
- ◆大田自治センターを移転し、3月23日に落成式を実施
- ◆地域おこし協力隊：新たに1人着任
- ◆生涯学習参加者数：11、5%増加

重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (H26)	実績値 (H30)	目標値 (R1)
自治センターの生涯学習の参加人数	17,365人	19,377人	18,000人

評価できる

評価できる

#### 基本施策2 地域公共交通ネットワークの拡充

- ◆高齢者の生活を支える交通ネットワークの充実 【H30評価：○】

- ◆利用者の低迷や、慢性的な運転手不足の中、バス事業者と連携する中で、路線バスの路線数の維持することができた。
- ・免許証自主返納者への「せらたすぎー券」交付者数：84人

重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (H26)	実績値 (H30)	目標値 (R1)
デマンド交通の利用者数	32,695人	28,912人	34,329人

評価できない

評価できない

#### 基本施策3 医療・介護の提供体制の拡充

- ◆病気の早期発見・早期治療と重症化予防の推進 【H30評価：○】
- ◆スポーツを通じた健康増進 【H30評価：△】
- ◆高齢者を見守る体制づくり 【H30評価：○】
- ◆新しい介護予防・日常生活支援総合事業の実施 【H30評価：◎】
- ◆認知症対策の推進 【H30評価：○】
- ◆医療提供体制の充実 【H30評価：◎】

- ◆特定保健指導の実施率のH30年見込値の増加
- ◆さわやかスポーツ教室参加者数：500人
- ◆ふれあい安心電話の新規申請者数：6件
- ◆居場所づくりの実施：13カ所 (2カ所増加)
- ◆脳ひらめき教室参加者の8割以上の方が現状維持または改善
- ◆公立世羅中央病院の18診療科目の現状維持

重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (H26)	実績値 (H30)	目標値 (R1)
特定検診受診率	42.3% (H25)	48.9% (H29)	60.0%
要介護認定率	22%	21.6%	22%

評価できる

評価できる

#### 基本施策4 公共施設等の管理推進

- ◆公共施設等の管理推進 【H30評価：◎】

- ◆橋梁長寿命化計画に基づき、橋梁点検・補修工事を実施
- ・建物解体：旧農業者トレーニングセンター
- ・売却：旧老人集会所、旧町営住宅、旧自治センター

重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (H26)	実績値 (H30)	目標値 (R1)
公共施設の総量縮減	3.2%	4.9%	3.2%以上

評価できる

評価できる

#### 基本施策5 住民が地域防災の担い手となる環境の確保

- ◆消防体制の整備 【H30評価：○】
- ◆防災体制の整備 【H30評価：◎】

- ◆ハザードマップを7地区作成 (R1年配布)
- ・消防車両3台の更新、耐震性貯水槽1基の供用開始
- ◆自主防災組織率：42組織 (71.5%)
- ・デジタル防災無線：約5,400台設置

重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (H26)	実績値 (H30)	目標値 (R1)
消防団員数	675人	669人	680人
自主防災組織の組織率	69%	71.5%	100%

評価できる

評価できる

#### 基本施策6 広域連携の推進

- ◆近隣自治体との連携による取り組みの推進 【H30評価：-】

- ◆広島広域：広島広域観光物産展への参加、こども発達支援センターの共同運営など
- ◆備後圏域：BINGOフェスティバルへの参加、福山ビジネスサポートセンター (Fuku-Biz) の共同運営など

重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (H26)	実績値 (H30)	目標値 (R1)
具体的な数値は、各計画の中で設定する	—	—	—

評価できない

評価できない